



2022年12月14日  
小林市  
西日本電信電話株式会社宮崎支店  
西部電気工業株式会社

## 小林市とNTT西日本宮崎支店と西部電気工業株式会社との協業による 第3期 情報化に関する連携協定について ～ICTの利活用による「持続可能なまちづくり」をめざして～

宮崎県南西部に位置する小林市（市長：宮原 義久）と西日本電信電話株式会社宮崎支店（支店長：柴畑 秀哉 以下、NTT 西日本宮崎支店）と西部電気工業株式会社（代表取締役社長：熊本 敏彦、以下西部電気工業）は、ICT 利活用促進による地域社会の活性化及び住民サービスの向上を図るため、第3期 情報化連携協定を締結しました。

### 1.協定締結に至った背景

小林市においては地方創生の推進にあたり、2020年3月に「第2期 てなんど小林 総合戦略」を策定し、基本目標として人口減少による社会や地域経済等へ大きな影響を極力抑え、急激な人口減少を緩和するために「若年層の地元定着の促進」、市民生活の質を向上させるために「健幸のまちづくり」、市民生活を支える土台となる「産業の活性化」など、まち・ひと・しごと創生の好循環をめざしています。

これまで、小林市・NTT西日本宮崎支店・西部電気工業は「第1期 情報化連携協定（2015年12月16日～2020年12月15日）」、「第2期 情報化連携協定（2020年12月16日～2022年12月15日）」を締結して以来、「てなんど小林 総合戦略」の実現に向け、地域情報化の取り組みを進めてまいりました。今回、協定期間の満了を迎えるにあたり、3者は、相互に連携しながら更なる地域社会の活性化および住民サービスの向上に取り組むことを目的として、ICTを活用した情報化連携協定を再締結し、これまで構築した情報基盤の更なる充実と効果的な利活用の検討を行っていきます。

### 2.連携協力する内容

「第2期 てなんど小林 総合戦略」に掲げる基本目標実現にあたり、取り巻く環境変化がもたらす様々な課題に対し、ICTを活用し地域を元気にしていくために行政サービス等のDX化（デジタルトランスフォーメーション）及び地域活性化施策実現に向けた先進技術・サービスの推進に向けて連携していきます。

なお、具体的な取り組み内容および実施方法については、次の内容を柱に3者で協議のうえ決定します。

- (1) 健幸のまちづくり
- (2) 各産業の活性化

- (3) 0歳から100歳までの小林教育の推進
- (4) 協働によるまちづくり
- (5) 活力のあるまちづくり

### **3.今後の展開**

今回の連携協定締結を契機とし、協定に基づく具体的な取組みを進めることで、地域情報化の更なる充実及び住民サービスにつながる事業検討を実施し、「持続可能なまちづくり」の実現をめざして、3者で力をあわせて地域と一体となった取組みを推進していきます。

\* ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。